

【マーク・ダニエル・マローニー会長の強調事項】

「世界に良いことをする」ためにロータリアンは何をすればいいのでしょうか？

今、変わらねばなりません。

従来の会員の在り方を見直し、ロータリーの会員制度に新しい道を開こうではありませんか！
新しいロータリークラブ、新しいローターアクトクラブを作りましょう。

① ロータリーを成長させること

㊦柔軟性を利用し、新しいクラブや新しいスタイルのクラブを作ってください。

例 ・卓話や食事のある形式例会はしない、出欠無しのクラブ、例会は月2回

(家族友人との交流、活動の例会、プロジェクトの検討の例会)

・オンライン例会のクラブ

・クラブは10名の会員と3名の家族会員、5名の法人会員から成る（各回異なる社員が参加）

・同じ職業団体の職員から成る会員のクラブ

・全員が35才以下の会員のクラブ（年齢制限なし）

・ローターアクトクラブから、新しいロータリークラブの結成を！

㊧職業分類の在り方を再考し、職業分類を活用しましょう。ロータリーには、地域社会や家族とのつながり、職業のネットワークを広げ、末永い関係を構築できる確固とした使命と構造があります。

② 家族

ロータリーは家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を充実させるための場である必要があります。家族志向の若い職業人に、ロータリーの奉仕や市民として機会を提供できることをアピールしなければなりません。

③ ロータリーリーダーと仕事の共存

ロータリーのリーダーシップが実現できる方法を作ってください。「ロータリーでリーダーとなることを阻む障壁の多くは、私たち自身が築いたものです。今こそ適応力を発揮し、リーダーシップの文化を変えましょう。

④ 国連とのパートナーシップ（ポリオ撲滅）

2020年はロータリーの115周年、国連の75周年を迎えます。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力を通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。

ロータリーは、国連憲章につながった1945年サンフランシスコ会議で米国の相談役を務めた42団体の一つ。現在、国連はロータリーに対し、非政府組織の相談役として最高の地位にあると認めています。

ロータリーのポリオ撲滅におけるロータリーの役割は、世界に衝撃を与えるものでした。当初35万の患者数がポリオ撲滅活動後、現在では30名以下となったからです。

(世界ポリオデー 10月24日)

⑤ 若い人と一緒に行動するための声明文(青少年保護)

子供を守ろう！ 訴えを報告しよう！ プライバシーを守ろう！ そうです、ガバナーの報告が必要なのです(青少年保護、危機管理の徹底)

⑥ ローターアクター(ロータリークラブの未来を担う)

青少年交換、インターアクト、RYLA、ローターアクトとの交流や支援を活発化させよう！

若い人と一緒にクラブづくりを支援しよう！

若い人にロータリーの奉仕の理念を知ってもらおう！

ローターアクトクラブから、新しいロータリークラブの結成を！

※初めて、国際協議会に全世界からローターアクター60名を招待(日本から3名)

⑦ ロータリー財団の世界的インパクト

「世界で良いことをしよう」

グローバル補助金、地区補助金の活用プログラムの立ち上げと世界平和実現への取り組み。

地区の皆さんが考え、行動しよう！

「2025年までに20億2500万ドル」を達成

⑧ 「世界を変える行動人」キャンペーンの実施

ロータリーの理解を深めるため、独自のソーシャルメディア(SNS)を検討します

- ・ロータリーとは何か
- ・ロータリアンとはどのような人びとなのか
- ・ロータリーは他団体とどう違うのか
- ・ロータリアンの活動は地域社会にどのようなインパクトをもたらしているか

⑨ オンラインツール(電子的リソース)の利用促進

- ・My Rotaryの登録促進
- ・ロータリークラブ・セントラルの活用の推進
- ・ロータリークラブ・セントラルの目標決定について、クラブや奉仕活動とともに、財団への寄付目標を設定するクラブを増強する

マーク・ダニエル・マローニー会長の強調事項のまとめ

ロータリーでの体験の中核にあるのが「つながり」
それがあるから、私たちはロータリーに入会し、ロータリーにとどまるのです
ロータリーを成長させる方法も「つながり」にあります
そして、これが2019-20年のテーマです



「ロータリーは世界をつなぐ」 (ROTARY CONNECTS THE WORLD)

中核的価値観

時代が変化しても、ロータリーで変えてはいけないものが中核的価値観
柔軟性は、あくまでも中核的価値観の範囲内で許されるのです。

- ・親睦（人類に奉仕）
- ・高潔性（倫理観と高い職業水準）
- ・多様性（地域の専門性の集まり）
- ・奉仕（クラブの活動）
- ・リーダーシップ（世界的指導性）

ロータリーのビジョン声明（2017年6月）

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

〔 国際ロータリーの戦略計画立案の優先事項 〕

旧戦略計画（3つの優先項目、2010年立案）

- ・クラブのサポートと強化
- ・人道的奉仕の重点化と増加
- ・公共イメージと認知度の向上



< 中期目標 >

新戦略計画、立案の優先事項（5年に一度の変更有り、2019年から新たに開始）

(1) より大きなインパクトをもたらす（人道的奉仕の重点化と増加）

ロータリーは、人びとの生活をより良くするための変化をもたらそうと努力しています。ロータリー会員は、幅広い奉仕活動でボランティアとなり、資金的なリソースを捧げていますが、今後は活動の結果と成果をより効果的に図っていくこととなります。ロータリーは、入会者、協力団体、寄付者にとって魅力ある団体であり続けるために、プログラムに力を注ぎ、持続的な成果を実証していきます。

目的：

- ・ポリオを撲滅し、残された資産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

(2) 参加者の基盤を広げる（公共イメージと認知度の向上）

人びとは、世界に変化をもたらしつつ、人間関係を築く方法を求めています。私たちは、人びとが求めていることをロータリーで見つけられるよう、どのように手助けできるでしょうか。その答えは、多くの人々や組織が参加できる独特な機会を創り出すことです。これから先も、クラブは大切です。その一方で、全世界に会員基盤を広げるために、より多くの参加者をロータリーに迎え入れる。画期的なモデルを使って現在の組織を拡大し、一体となって行動できる意義のある方法を提供していきます。

目的：

- ・会員の基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・活動成果とブランドに対する信頼感を築く

(3) 参加者の積極的なかかわりを促す（クラブのサポートと強化）

激動する世界が直面している課題を認識しているロータリーは、会員の参加と貢献を促すような機会をクラブが提供できるよう支援します。会員が価値のある体験を重ねたなら、ともに奉仕し、人間関係を広げ、より満足のいく経験を得られる機会を、ロータリアンや他の参加者にも提供することができます。

目的：

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチ・スタイルを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- ・リーダーシップの育成およびスキル研修の機会を提供する

(4) 適応力を高める

変動する世界に追いつくため、ビジョンを達成して、文化と組織の構造を進化させていかなければなりません。私たちは、すべての参加者を柔軟かつ効率よく、効果的に支援できるような運営とガバナンスの構造を築きます。

目的：

- ・研究と革新、進んでリスクを負うことへの意識を奨励する文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

< 短期目標 >

2019-20年度年次目標（マローニー会長年度の重点行動事項）

優先事項1の目標：人々が手を取り合うのを促す

1. クラブや地区内のリーダーの積極的参加を促す体制を強化する。
2. 既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することで、クラブ会員の増強を図る。
3. 新しいクラブを結成する。
4. 女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクターのロータリークラブへの入会を促し、会員増加を図る。
5. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間はもとより、各種のロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する。

優先事項2の目標：行動する

6. ポリオ撲滅活動において、ロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える。
7. 地区財団活動資金（DDF）を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金とし、地域社会および海外でのプロジェクトを増やす。
8. 年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる。
9. ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進する。